

北海道文教大学 後援会 後援会報

No.
18

CONTENTS

後援会活動の報告	1
理事長・学長挨拶	2
キャンパスの現況	3
就職部便り	4

平成29年3月6日(月)

発行責任者 中上 美伸
発行係 〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1
北海道文教大学事務局学務部学生課内
北海道文教大学後援会 TEL0123-34-0011

平成二十八年度 北海道文教大学後援会活動の報告

北海道文教大学後援会 会長 中上 美伸



はじめに

会員の皆様におかれましては、日頃から後援会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、北海道文教大学はこの恵庭の地に開学し十八周年、その前身となる「北海道女子栄養学校」として産声を上げてから今年で七五周年という節目の年を迎えます。「清く、正しく、雄々しく進め」と謳った建学の精神は、今も学生たちに脈々と受け継がれています。「実学重視」を重んじ、「豊かな人間性」「健全な社会性」「高度な専門性」の養成は社会での評価は高く、勉学を積み重ねる学生の皆さんの努力は勿論ですが、学生のチャレンジを積極的に支援する大学教職員の皆様によることも大きいと考えております。

後援会は、大学と学生・会員と共に、大学の充実・発展や学生の為に何ができるかという視点を持ち活動を展開しております。今回の後援会会報十八号では、本年度下半期の事業についてご報告いたします。

下半期の主な事業

(一)平成二十八年度父母懇談会(第十八回大学祭)の食券助成事業

一日 時 平成二十八年十月九日(日)

午前十時より

二 会場 大学本館二階大講堂ほか

三 内容 大学より、大学生活について報告

及び学科説明があり、その後、各担当教員

との個別面談が実施されました。

参加された父兄のみなさまには、大学祭

食券千円分を後援会から提供してあります。

(二)二〇〇円朝食実施助成事業

一 実施期間 前期 四月十八日～七月二十二日

後期 九月二十六日～十一月十八日

期間中 八時から九時までの営業

二 会場 大学会館「学生食堂」

三 内容 「美味しく、健康に」を合言葉

に、朝食の習慣付けを目的に実施し、三年目を迎えました。学生はもちろん、保護者からも好評で、次年度も継続して欲しいとの声が多数寄せられています。後援会では、実費三〇〇円のうちその差額を助成し、毎日一〇〇食を提供できるよう計画。大学の全面的なバックアップにより、多数の学生が利用しました。

(三)創立七五周年記念事業

一 内容 図書館空調機械設備設置助成

本年、学園創立七五周年を迎えるにあたり学修環境改善のため、鶴岡記念図書館の冷暖房設備設置に助成しました。これにより夏季を快適に利用できるようになり、今まで以上に使いやすい図書館として学生に親しまれることを期待いたします。

(四)第二回役員会

一日 時 平成二十八年十一月十一日

十八時三十分～二十時三十分

二 会場 ホテル札幌ガーデンパレス

三 出席者 後援会理事十五名

大学(理事・幹事)四名

四 審議事項

- (一)中間監査について
 - (二)二〇〇円朝食の助成について
 - (三)父母懇談会助成について
 - (四)卒業記念品の選定について
 - (五)その他
- ①ATMの学内設置について
 - ②周年事業の積立金について

今後の日程

- (一)第三回役員会
平成二十九年三月二十三日(木)大学
(第三回WG 三月上旬)札幌
- (二)平成二十八年度学位授与式
平成二十九年三月二十日(祝・月)大学
- (三)平成二十八年度卒業祝賀会及び同窓会入会式
平成二十九年三月二十日(祝・月)札幌

おわりに

今年度の活動もあと、三月二十日の学位記授与式・卒業祝賀会を迎えるのみとなりました。後援会役員につきましても私を含め四人が卒業させて頂き、後援会総会にて新年度の体制へ引き継ぐこととなります。保護者の皆様におかれましては、今後も後援会活動がより活性化するように、様々な視点からご意見・ご要望をお寄せ頂けることをお願い申し上げます。

最後に、四年間の後援会活動に参加させて頂きましたが、このように最後まで継続できたのも後援会理事の諸先輩や仲間、大学教職員の皆様のご協力、そして私を北海道文教大学後援会に関わるきっかけをくれた娘のおかげであることに感謝したいと思います。どうもありがとうございます。



理事長・学長挨拶

建学の精神「清正進実」
せいせいしんじつ

学校法人鶴岡学園 理事長
北海道文教大学 学長

鈴木 武夫



学園創立七五周年の年を迎えました。北海道文教大学の建学の精神は、鶴岡学園の創設者鶴岡新太郎・トシ御夫妻の遺された学訓「清く正しく雄々しく進め」を淵源とします。

鶴岡御夫妻は、昭和十七年という戦時下の厳しい情勢の只中であって、希望の灯火と教育百年の大計を抱いて学園を創設されたのです。

「清く」とは真理を探究する清新な知性であり、「正しく」とは正義に基づく誠実な倫理性を指し、「雄々しく進め」とは未来を拓く進取の精神の称揚が込められております。

また、御夫妻が道庁に提出された北海道文教大学の前身の「北海道女子栄養学校」の設置申請書には「世界平和ニ寄与セントスルノ秋(トキ)、食糧栄養ニ関スル知識技能ヲ取得シテ益々国民体位ノ向上進展ヲ図リ以テ国力充実ノ根幹ヲ培ウハ喫緊(キツキン)ノ事タル」とあって国民生活の充実に寄与する「実学の精神」を尊重することが明確に示されました。

ここに学園創立七五周年の契機をもって確認されるべき建学の精神は、①真理を探究する精神 ②正義に基づく誠実な倫理性 ③未来を拓く進取の精神 ④人々の生活の充実に寄与する実学の精神、という四本の柱として確立されました。この精神の具現化の方途としての記念事業のひ

とつは「質の高い教育」を保証するものとして、すでに大学院二研究科は設置しておりますが、加えて理学療法と作業療法の分野での「リハビリテーション科学研究科」と、「こども発達学研究科」を平成二十九年の四月に開設します。

「特色のある質の高い教育」を実現するためには、施設設備の充実にも取り組まなければなりません。昨春秋には「鶴岡記念講堂」の竣工をみましたが、記念講堂の増築計画の中には学生のために図書館機能の高度化も含めておりますし、貴重な原点回帰のための「鶴岡先生史料室」も設置されております。

もうひとつ建学の精神の本懐ともいうべき重点として、学園全体が常に「学生とその保護者の皆様の満足度を高める教育」を基本的姿勢として再確認しながら進みたいと考えます。

学生諸君は大学に大きな希望を抱いて入学して来ておりますし、保護者の皆様も学生の希望を支え夢を共有して大学生活を支援してこられております。

本学教職員一同は「学生とその保護者の皆様に満足していただける教育」を第一に考えて努力を重ねて参ります。

後援会の皆様のご理解と、温かいご支援を心からお願い申し上げます。



昨年11月に竣工した「鶴岡記念講堂」



668名収容可能な「大ホール」

キャンパスの現況

北海道文教大学

副学長 橘内 勇



皆様におかれましては日頃より本学の教育・運営に対し、特段のご理解、ご協力をたまわり心より感謝を申し上げます。お陰さまで本学は安定した経営の下、教育環境と教育の質の向上に努めております。平成二十八年年度の成果として特筆すべきは、鶴岡学園七五周年記念事業の一環である鶴岡記念講堂の完成と、二つの大学院研究科の認可(リハビリテーション科学研究科修士課程、こども発達学研究科修士課程)です。

なお、本学の現状につきまして、その一部をこの紙面に報告させていただきます。

(学生数)

近年は少子化の影響で、一部の大学では学生の定員割れで、経営危機が懸念されていますが、本学では全体として収容定員を若干上回る数で推移し、安定的な経営となっております。平成二十八年五月一日現在、本学の学部、大学院含めての学生数は、収容定員二、二八八人に対し二、三五七人(収容定員に対する割合は一〇六、三%)となっております。

(クラブ活動)

本学の学生は、ほとんどの学科で学外実習が課せられており、そのためクラブ活動を円滑に継続しがたい現状にあります。また、全体としては三十八団体(体育系二十二団体・文科系十七団体)が活動して、文武両道の学生生活を送っています。その中で、よさこいソーラン祭り二〇二六で本学がファイナルステージに進出、また、女子バスケットボール部が秋に行われた北海道大学女子バスケットボール選手権大会北海道予選会にて準優勝し、晴れて一部リーグ昇格するなど大活躍をしています。

(奨学金)

今年度、奨学金受給の学生は二、五七人で学生全体の四十九・二%、そのうち多い順より、日本学生支援機構、北海道文教大学奨学金、市町村その他の奨学金となっております。この結果より学生の過半数が奨学金を必要としており、今後も奨学金の充実が望まれます。

(新入生宿泊研修)

今年度も後援会の補助をいただき、二年目となる新入生宿泊研修を北湯沢温泉で実施しました。新入生五七六六人、サポーター学生六十三人、教職員二十七人の併せて六六六人がバス十六台に分乗しての大移動でした。大学に入学間もない学生にとっては、この宿泊研修を通じて大学に早く馴染めたと大変好評でした。なお、平成二十九年度は四月十二日、十二日の両日で実施する予定です。

(国家試験合格率)

国家試験を課せられている医療系の学科では、日頃から熱心に学修に取り組んだ成果が現れ、いずれの学科も国家試験の合格率が全国平均を上回っています。なお、この高い合格率を達成させるために、後援会からの補助が模擬試験や教材の購入等で役立っています。

昨年度卒業生の国家試験合格率は、管理栄養士七十五・八%(全国平均四十四・七%)、理学療法士九十二・二%(全国平均八十二・〇%)、作業療法士一〇〇%(全国平均九十四・一%)、看護師九十六・九%(全国平均九十四・九%)でした。

なお、今年度の国家試験日は以下のとおりです。学生達の頑張りを期待しています。

(大学院研究科修士課程の設置)

本学では将来的に全ての学科に大学院を設置し、本学の卒業生が、将来、働

国家試験名	試験日	合格発表
看護師国家試験	平成29年2月19日(日)	3月27日(月)
理学療法士・作業療法士国家試験	平成29年2月26日(日)	3月29日(水)
管理栄養士国家試験	平成29年3月19日(日)	5月9日(火)

きながら学び、高度専門職業人や研究者を目指す環境を整備中です。なお、現在、グローバルコミュニケーション研究科、健康栄養科学研究科、リハビリテーション科学研究科、こども発達学研究科の併せて四研究科となりました。今後は看護系大学院の早期の開設が望まれています。

(二〇〇円朝食の実施)

一〇〇円朝食は後援会の補助で三年目の実施となりました。平成二十八年年度につきましては、前期は四月十八日から七月二十二日まで、後期は九月二十六日から十二月十八日までと、他大学と比較しても圧倒的に長い期間の実施でした。学生からは今年も非常に好評で、一日平均六十七人が利用する結果となりました。

(環境整備)

学生駐輪場の整備の環として、今年も後援会の助成でサイクルスタンドが増設されました。これにより、学生の駐輪マナーと自転車の利便性が向上しています。

新入生宿泊研修 グループワーク



与えられた課題(オープンキャンパスに参加した高校生に学科をアピールしよう)では、班ごとに分かれ、協力し合いポスターを作成しました。

就職部便り

就職環境と学生動向について

北海道文教大学 就職部

二年連続で選考開始時期のスケジュール（二カ月繰上げ）が変更された平成二十九年三月卒業生の就職活動も企業の採用意欲が高く、内定率も概ね前年同時期を上回っている状況です。

就職部では、企業の動向、分析から就職講座を始め、様々な取り組みを行い学生の目標に向けての支援を行っています。学生も時間を有効活用し自己分析、企業研究など積極的にさまざまなことに取り組み「自分から行動できる人」を前面に内定に繋がっています。また、何社か選考を失敗し、弱点を改善しながら徐々に成長し、内定を獲得するというケースが珍しくありませんでした。

一方、売り手市場、学生優位と取れる言葉が一人歩きし、未内定の学生であっても活動に真剣さが見られない。また、大学生活で「部活・サークルアルバイト、インターンシップ、自分は何もやってこなかったの、自己PRで語れることがない」と悩む学生が必ずいますので学科の先生方と連携しながら個別にフォローし、自分の価値に気づかせ、「やればできる」という手応えを学生一人ひとりの中に形成しながら、進路の実現に向けて支援しています。

三月一日より平成三十年三月卒の就職活動が始まります。年々インターンシップに注力している企業が多くなり、インターンシップ経験の差はその後の漠然としたイメージや憧れだけで選考に臨む学生と、経験し、具体的な業務イメージとやりたいことが明確になっている学生の差は、就職活動に間違いなく影響するでしょう。

就職部としてもインターンシップ情報を集約し「最新の求人情報を提供していく」といった対応に注力しながら就職支援を進める意向です。



本学体育館で実施したPT・OT学内説明会

各学科の就職活動と就職講座・セミナー・企業見学

【国際言語学科】就職活動は堅調な景気動向と求人数に支えられ、五月連休明けから内定が始まり、七月迄に前半のピークを迎えました。好調な滑り出しの影響から、九月以降も順調に内定が進み、例年になく早めの内定実績を確保することが出来ました。

業種別では公務員・金融業・卸売業、小売業・情報通信業・宿泊業・生活関連サービス業等多岐に渡りました。

【健康栄養学科】就職活動前半は、大手食品メーカー・ドラッグストア等各業界へ積極的に挑戦し、内定に繋がりました。秋以降は病院・高齢者施設など専門職として、意識を切り替えて活動しています。また、保育園栄養士の求人数・内定が特筆されます。

【理学療法学科・作業療法学科】八月に採用実績のある病院を中心に、七十五箇所の医療機関を集めて「学内説明会」を開催し、就職活動をスタートしました。年々選考試験は厳しさを増していますが、二月現在の内定率は前年を上回るペースで推移しております。今年度は、第一志望先に就職出来ないケースも多発しており、今後は応募先の選定や書類作成等の応募準備をより慎重に行うことが必要と考えます。

【看護学科】試験日程の早い公立病院や大学病院を皮切りに、六月から実質的な就職活動が始まりました。他大学との競合もあり、厳しい就職活動となりましたが、公的病院や総合病院を中心に、十二月迄には希望者全員が就職内定を勝ち取ることが出来ました。

【こども発達学科】今年度は「認定こども園」の制度化が浸透し、幼稚園教諭と保育士双方の資格取得要件の内定が増加しました。

■平成28年度 学内就職講座・セミナー・企業見学開催一覧

実施日時	タイトル	内 容	対 象
平成28年4月8日	公務員模試・ガイダンス	資格職(保育士・栄養士)	4年生
平成28年5月10日	留学生就職支援セミナー	日本で就職する方法・心構え	留学生
平成28年6月10日	就活応援講座	学外就活スペース(札幌駅北口)就職実践講座	4年生
平成28年7月9日	物流企業現場見学会	苫小牧地区物流企業現場見学	2~4年生
平成28年7月11日	保育業務実践講座	現役園長による保育業務説明会	3~4年生
平成28年8月4日	就職リ・スタート講座	就職未内定者対策講座	4年生
平成28年8月12日	公務員チャレンジテスト	公務員試験受験希望者	全学年
平成28年8月23日	PT・OT就職説明会	75病院・施設の合同説明会	3~4年生
平成28年8月24日~30日	ファイナンシャル・プランニング3級講座	FP3級検定試験対策講座	全学年
平成28年10月11日~14日	R-CAP受験	自己発見診断テスト	2~4年生
平成28年11月16・18日	R-CAP解説セミナー	結果解析・就活における活用方法の解説	2~4年生
平成29年1月19日	就職内定者セミナー	働く時のルール(労働法、コンプライアンス)	4年生(内定者)
平成29年1月23日	北海道警察業務説明会	北海道警察組織及び業務内容解説	3年生
平成29年2月8日~21日	公務員試験対策講座	公務員・教員採用・一般企業筆記試験対策	全学年
平成29年2月10日	就活スタート支援講座	就職活動本番対策:集団面接講座	3年生
平成29年3月実施予定	医療系就職直前対策講座	理学・作業・看護学科による実践講座	3年生

来年度以降もこの傾向は続く見込みです。内定先は公務員・学校教育・社会福祉が中心となり、一般企業も九月迄に進路が確定しました。

【就職講座・セミナー・企業見学】毎年、全学科を対象としたファイナンシャルプランニング講座・R-CAP受験(自己診断テスト)・公務員試験対策講座を実施しています。今年度の公務員対策講座では例年になく一年生の参加者が増え、同講座への関心度が高まっています。又、「物流企業現場見学会」「学外就活スペース」等の学外講座が好評でした。

今後は、その時々々の社会情勢・就職状況に合致した講座を積極的に開催していきます。